

WHOのパンデミック条約と国際保険規則IHR改正案で



World Health Organization



日本が終わる可能性!?

WHOを脱退しよう!

知らなかったでは済まされない! 今、日本に迫り来る重大な危機!
国民の自由と健康、国家の主権まで奪いかねないWHOの悪法を阻止しよう!

条約に対して国会議員が政府に質問中! 運命の採択は2024年5月!

どちらの法案でも全てが可能になる仕組み

パンデミック条約

ワクチンの義務化

ワクチンパスポート

ロックダウン・国民監視

国際保険規則IHR改正案

情報の検閲・言論統制

緊急事態宣言・戒厳令発令

国家主権の喪失

自由と人権を奪う
すべての悪法に

NO!

採択されればWHOによる世界支配が実現!?



WHOが得る権限

活動資金の大スポンサーである製薬会社が
WHOをコントロール!

- ① 公衆衛生上の緊急事態を一方向的に宣言できる。
- ② 緊急事態への対応を法的拘束力で指示可能。
- ③ 国民、国家を監視し、自由と基本的人権が剥奪される。
- ④ 具体的な治療法を義務化できる。(抜粋)

日本国民をWHOの悪法から守ろう!



超党派WCH議員連盟(仮称)

超党派WCH議員連盟(仮称)は、WCHと志を同じくし共に戦うために立ち上がった有志議員による連盟団体です。

地元議員に知ってもらおう! 超党派に賛同を!



ワールドカウンシルフォーヘルス(WCH)

WHOの強制医療・人権侵害から人々を守るべく、医師・科学者・法律家・人権活動家らが新組織WCH (World Council for Health)を設立。現在、WCHジャパンを含めて世界45カ国以上に拡がり、200以上の団体が賛同している。

こちらのQRコードよりWCHホームページへ



国民の人権を保障する「日本国憲法」を
当面は変えてはならない!

自民党改憲案の緊急事態条項は超危険!



このチラシを広めよう!

こちらのQRコードよりこのチラシのダウンロードページへ



新型コロナパンデミックの真実

新型コロナウイルスは、WHOにより「恐ろしい感染症」と恐怖をあおられ、世界中でロックダウンや行動制限が課された。しかし、実際の新型コロナでの死亡率はインフルエンザ以下だった。mRNAワクチンでは多くの死亡者、健康被害者が続出し、被害は今も増え続けている。接種を開始した年から激増した超過死亡はワクチンが原因である事が医学常識(1万編以上の国際論文)。

厚生労働省発表

コロナワクチン接種後の副反応疑い報告
2023年10月27日発表(7月30日までの報告分)

ワクチン接種後の死亡者

2,122人

副反応(健康被害)の報告者

36,698人

第98回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会「医療機関からの副反応疑い報告状況について」より

戦後最大の超過死亡者を更新



出典: <https://metatron.substack.com/p/investigation-of-excess-deaths-in>

